



# Ren

いかがですか?こんなPTA活動  
もう一度考えてみよう!  
子どもの安全 心のケア編  
市P連こんなことやっています!  
良書をすすめる会

富山市PTA連絡協議会広報紙 第88号



## 新幹線軌道見学会

8月26日(日)~9月29日(土)

新幹線軌道見学会を開催し、約1,200名の子どもたちと保護者の方が富山駅のホームと軌道そして、神通川橋梁を見学しました。参加者はヘルメット姿で工事の説明を受け、これから完成する施設に夢を膨らませていました。



【発行日 2012.12.15】 発行/富山市PTA連絡協議会 編集/広報委員  
〒930-0002 富山市新富町一丁目2番3号 CiCビル3階「とやま市民交流館」内 TEL(076)411-7901 FAX(076)411-7902  
<http://www.pta-toyama.jp/>

# いかがですか？こんなPTA活動



## 生徒会とPTAが共に手を取り合って

城山中学校

10月14日(日)、今年度第2回目の資源回収が実施されました。城山中学校では、PTA会員と生徒会ボランティアにより、資源回収の搬出作業を共に実施しています。また生徒会とPTAの懇談会の中で話し合われた、生徒会活動の中のエコキャップの回収と、インクジェットプリンターのインクカートリッジの回収を、PTA資源回収で同時に実施しました。以前は、生徒を中心に実施していましたが、PTA資源回収を通して、地域より多くの方々に協力を頂くことができました。学校職員・保護者と生徒の関係ですが、同じ城山中学校の中の組織として今後も、協力できるところは協力し合い、良い関係を築いていきたいと思えます。



エコキャップの回収は、ペットボトルのキャップを集めて、世界の子どもたちにワクチンを届けるために集めています。使用済みインクカートリッジの回収は、資源の有効活用と東日本大震災の義援金やベルマークになります。

## 白銀に翔る<sup>かけ</sup>

小見小学校

《僕たちの学校は、スキーがとても盛んだ。中でもジャンプは最高だ。空へ飛び出したとき、「今頃は、空を飛んでいるんだな」と思う…。この様子を表現した超巨大パネル(小見つ子1991年作)が体育館の壁に掲げてあり、訪れた人を驚かします。

小見つ子(全校児童26人)は、普通の小学生が体験するスキー活動の数倍の量を一冬で滑ります。一冬で、スキー練習会5回、校内スキー大会、論田山スキー交流会、20m級の校内ジャンプ大会、長野県白馬北小とのスキー交歓会(1974年)、そして毎日始業前と放課後に全員がクロスカントリースキーの自主練習、親子がまくら作りを行います。

これらの行事を支えているのは学校や先生、PTA(保護者20家族と教師、地域住民も昔から加入し全世帯の8割が一生涯会員)です。学校・PTA・地域の人の愛情がためみなく注がれる環境。小見つ子は素朴で温かな心を持ち瞳を輝かせて成長しています。



## 親子ふれあい餅つき大会

八幡小学校

11月17日(土)恒例の餅つき大会を行いました。

例年体育館にて行っていた行事ですが、今年は、改築のため校舎内で3会場に分かれての実施となりました。

体育館とは違い狭い室内の為、身近で体感出来て来賓も堪らず参加された方もあり大いに盛り上りました。

来賓・児童・保護者と一緒に自分たちでついたお餅と豚汁を堪能し身も心も温まり楽しい行事となりました。最後に児童よりPTA・地域の方への感謝の言葉があり改めて人に感謝する事の大切さを子どもたちはもちろん大人も改めて学べた一日となりました。



## 親子で参加 キッズカレッジ

柳町小学校

9月15日(土)に、「親子で参加 子どもたちの心と身体を磨く キッズカレッジ」が心身ともに強くなれ「柳つ子魂」が行われました。総合格闘技「プライド」のパイオニア小路晃氏、元全日本キックボクシングチャンピオン中村高明氏の指導により進められました。「礼に始まり、礼に終わる」「自分に負けない」ことの大切さを教えていただき、ストレッツ、身体慣らし、タックル、パンチ、フットワーク、トレーニングなどを指導いただきました。子どもたちはもちろんの事、参加した保護者の方々も初めての格闘技体験を楽しんでおられました。



## 合唱コンクール

奥田中学校

毎年、オーバードホールにて行われる合唱コンクールに、生徒に便乗してPTA合唱団もステージ上で合唱を披露しました。PTA合唱団は初めての試みだったのですが、今年の合唱コンクールが11月3日の祝日開催ということでは、有志を募集したところ、教員(校長先生を含む5名)、保護者(女性35名・男性7名)総勢47名の合唱団が結成されました。

出るからには生徒に負けてはいられないと、中学生の時代以来の合唱練習を重ねました。本番では、北川PTA会長の指揮のもとAKB48の「桜の栞」を唱いました。様々なミュージシャンも立ったオーバードホールのステージ上での合唱は、少々の緊張感を感じながらも本当に気持ちのよいものでした。

合唱の終了と同時に合唱団は解団となりましたが、会場にいた皆さんの心に残る行事になったのではと思います。御協力下さった学校関係者の方々、そしてこのような機会をあたえてくれた生徒たちに感謝します。



## 6年生交流会ドグビー大会

南田中学校

11月4日(日)富山市南田中学校体育館において、6年生交流会が行われました。

近年、学校選択制といわれながらも学校や生徒の様子をご覧いただく機会は多くありません。そこで、南中ブロックにある光陽小学校、西田地方小学校、中央小学校に案内し、南中PTAと生徒会がドグビー大会の企画・運営を致しました。

当日は、ゲームの前に各学校が歌や児童会活動を発表しました。その後中学生がリーダーとなり、4校混成チームをつくり、自己紹介し、チーム名を決めてトーナメント制で対戦をしました。

もつと試合がしたい！と小学生からの要望もあり、急遽時間内で試合を追加しました。大会を通じて、中学校の様子や他の学校の生徒たちと慣れ親しむいきいきとした子どもたちを見て、来年度から始まる中学校生活への期待感にもつながってくれたものと思います。

南中ブロックの多くのPTAの皆様、ご協力ありがとうございました。



## 地域の絆をテーマにアルミ缶回収

中央小学校

中央小学校PTAでは、昨年度のバザーにおいて「つながろう中央校区」のスローガンのもとアルミ缶回収を行い、その収益金を東日本震災の被災地へ寄付しました。この活動を通して、ゴミの分別徹底及び再資源化の大切さを子どもたちと共に学びました。

そこで、本年度も被災地への寄付も視野に入れ、7月に試験回収を実施。9月より毎週水曜日の朝、児童が登校時に持参する形で定期回収を始めました。また、地域行事等で使用されたアルミ缶も回収しています。

2ヶ月あまりたった今では、水曜日はアルミ缶回収日として定着しつつあり、保護者と児童、先生方が一致団結して活動しています。まだまだ検討課題は多いですが、地域との絆を深める活動に発展することを願っています。



## 【富山市PTA連絡協議会からのお知らせ】

広報誌「Ren」では単位PTAの活動を紹介しています。  
掲載を希望されるPTAは、下記までご連絡ください。

富山市PTA連絡協議会事務局 TEL 076-411-7901

# の安全

## ～心のケア編～



### いじめ

こどもいじめテレホン相談(富山市教育センター)

☎076-431-0099

平日8:30~17:00

※相談員は土、日曜、祝日、お盆(8/13~16)、年末年始(12/28~1/4)休み

いじめに関する相談がある場合は、子どもだけではなく保護者の方もご相談下さい。専門の職員が対応します。

いじめ110番(富山中央警察署)

☎0120-32-7867 平日 8:30~17:15

少年のいじめに関する相談。

いじめ相談(富山県総合教育センター)

☎076-444-6320 毎日24時間

学校・教育機関に関わるいじめ相談専用。

### 生活

生活の安全に関する相談 110番(富山県警察本部警察安全相談室)

☎076-442-0110 毎日24時間

犯罪被害に関する相談(とやま被害者支援センター)

☎076-413-7830 平日 10:00~16:00

消費生活相談(富山県消費生活センター)

☎076-432-9233 平日 8:30~17:00  
(火曜日のみ20:00まで)

インターネットによるトラブルも受け付けます。

### 子育て

子育てほっとステーション(富山市子育て支援センター)

☎076-444-1110 毎日24時間

身体や心の発達、子育ての悩み。

子どもに関する相談(発達・養育)(富山児童相談所)

☎076-423-4000 平日 8:30~17:15

子育てテレホン(県)

☎076-422-5110 毎日24時間

0~18歳の子育て全般について、相談に乗ってくれます。お気軽にどうぞ!

て下さい。)

安全相談室)

0~17:15

相談室)

日 9:00~16:00

ター)

日 10:00~17:15

法律・なやみ・女性のためのからだ相談  
(富山市男女共同参画推進センター)

☎076-433-1760

弁護士による相談 毎月第3金曜日 13:30~15:30  
臨床心理士による相談 偶数月第2土曜日 10:00~12:00  
奇数月第4水曜日 14:00~16:00  
産婦人科医による相談 奇数月第4火曜日 15:00~16:30

富山県ひきこもり地域支援センター

☎076-428-0616

平日 8:30~12:00 13:00~17:00

多重債務(富山県消費生活センター)

☎076-433-3252

小児救急電話相談(県厚生部医務課)

☎局番なしの【#8000】又は【076-444-1099】 受付時間 毎日19:00~9:00

# 子ども

もう一度考えてみよう!



近年、子どもたちを取り巻く環境はとても複雑になってきました。子どもたち、保護者に降りかかる問題も、以前とは比べものにならないくらい多様化しています。そんな私たちのために、様々な相談窓口が設けられています。悩みや不安があったら、自分ひとりでかかえこまず気軽に電話してみましょう。

全

般

こどもホットライン(県教育委員会生涯学習・文化財室 青少年指導班)

☎076-443-0001 (電話、ファックス共通)

mail:kodomohl@tam.ne.jp

平日17:00~21:00、21:00以降は留守番電話対応

※相談員は土、日曜、祝日、お盆(8/13~16)、年末年始(12/28~1/4)休み

子どもたちの「友だち関係、自分の心や体、部活動、勉強や将来、スポーツ、文化など」の様々な悩みや質問について電話や電子メール、ファックスで相談に応じます。

青少年悩みごと相談(富山市少年指導センター)

☎076-444-3555 平日 8:30~17:15  
土、日曜、祝日、年末年始(12/29~1/3)休み

青少年の様々な悩み・心配ごとについて、本人及び保護者等からの電話や来所(面接)による相談に応じ、助言・指導を行います。

ヤングテレホンコーナー(富山中央警察署)

☎0120-87-3415 平日 8:30~17:15

少年なやみごと相談。

子どもの人権110番

☎0120-007-110

心の健康センター(富山県心の健康センター)

☎076-428-1511 平日 8:30~17:15

心の健康についての不安や悩み。



わが家の連絡先 (ご自由に記入)

そ

の

他

認知症ほっと電話相談(富山県高齢者総合相談センター)

☎076-432-6580 土・日曜日 9:00~17:00

職場の人間関係・過重労働等労働全般に関する相談(富山労働局総合労働相談コーナー)

☎076-432-2728 平日 8:30~17:15

なやみごと人権相談(富山市市民生活相談課)

☎076-443-2045 毎月第2・4金曜日 13:00~16:00

女性被害110番(富山県警察本部警察)

☎0120-72-8730 平日 8:30~17:15

女性・男性の生き方相談  
(県民共生センターサンフォルテ)

☎076-432-6611 火~土曜日 9:00~17:15

DV相談(富山市男女共同参画推進センター)

☎076-433-2210 火~金曜日 9:00~17:15

みなさん知っていますか？

# 市P連 こんなことやっています！



## 富山市教育委員会と富山市PTA連絡協議会との懇談会

10月15日(月)富山市教育委員会と富山市P連役員との懇談会を行いました。教育委員会の考え方や進みたい方向性を十分に理解し、教育委員会と協力して、子どもたちのために力を尽くしたいと考え、毎年この事業を行っております。

「学力向上」、「食育」、「安心・安全な教育環境」の3つのテーマについて分科会毎に説明いただいた後、意見交換を行いました。

### 第I分科会 学力の向上について

- ・先生方の研修の見直しを行った。
- ・中学生の学力調査を1年生(4月)、3年生(12月)に実施している。  
学校の外国語教育を重視した取り組みを行っている。また、新指導要綱では授業数が増えたのと合わせ、小学校では朝の15分の独自活用、中学校では始業式の日午後授業なども行っている。「聞く」「話す」言語授業を重視し、表現法を上達させ、意見を伝えることができるようにすることを目指している。
- ・小学校と中学校の教員が授業を見学し合い情報交換を行っている。

### 第II分科会 食育について

- ・朝ご飯を食べると自律神経が安定し、病気に対する抵抗力がつく。午前中の授業に集中でき、活動が活発となり、給食もおいしく食べることができる。
- ・1月の最終週を給食週間としており、各県の歴史を学び、その県の自慢の料理を味わうことを行っている。食育を効果的にするために家庭と学校が連携して食育を推進していくことが重要であると考えている。

### 第III分科会 安心・安全な教育環境について

- ・現在の富山市の耐震化の状況は76.4%と国(84.8%)や富山県(77.7%)に比べ低い数字となっているが、国の基準よりも修繕を含めたより丁寧な工事を行っている。平成27年度までに、耐震化率90%、30年度に100%を目指している。
- ・津波対策としては、県が今年3月に公表したシミュレーション結果においては、呉羽山断層帯等の地震による津波は大きいものは来ないだろうとしている。富山市の全ての学校施設の浸水被害は無いとされる。しかし、到達時間が1分程度と非常に早いため、今後の防災計画に沿いながら、避難場所や施設の在り方、防災教育について検討していく。
- ・いじめは、1件でも多く報告してもらい、1件でも多く解決したい。学校側の絶対を守るという強い意志を子どもに伝える。いじめを行った側にも毅然とした態度で指導する。そして些細なトラブルがいじめに発展しないように努める。いじめで命を落とすことがあってはならない。いじめは以前よりも見えにくくなっており、教職員向けの人権教育研修会や12月には全小中生徒指導主事による研修会を予定している。滋賀県大津市での事件をもとに、どのように対応したら良かったのか振り返る研修を行い、いじめをしない、させない学校づくりを目指している。



## 富山市議会議員と富山市PTA連絡協議会役員との懇談会

9月24日(月)に富山市議会議員と富山市P連役員との懇談会が開かれました。

小中学校の冷暖房機器設置についてと、今話題になっている震災がれき処分の受け入れについて市議会議員の方々にお話をお聞きしました。

《冷房機器の設置について》 結論としては難しい。安全の面から耐震工事の方を優先している。との回答がありました。

《富山市の耐震工事について》 達成率が76.4%で、全国から見ると達成率が低い。理由は耐震工事に合わせてほかの部分も工事をしていて時間がかかるため。平成30年度にはすべて終わらせたい。

《震災がれきについて》 まだ試験焼却もしていないが、被災地の人たちを助きたい、元気付けたい気持ちがある。しかし放射能拡散も避けたい。これらを両立させるため、慎重に検討して受け入れた状況である。

《その他》 学校給食の調理業務を来年度から民営化していく方針であるが、給食の質、味の低下がないかが課題である。また学習指導以外での先生方の負担が大きい。いじめ、不登校、携帯電話、交通安全確保、不審者など、さまざまな問題に対し、社会、家庭がどうサポートできるかが今後の課題である。

## 小・中校長会と富山市P連役員との懇談会

8月17日(金)ANAクラウンプラザホテルにて、小学校校長会・中学校校長会と富山市P連役員との懇談会が開催されました。各校長会と市P連からは、組織説明、活動報告がなされ、学校からとPTAからの見方などや、市内の児童・生徒の学力・体力の話、現在の学校内の問題点について、活発に討議されていました。立場は違いますが、同じ児童・生徒を中心とした組織として、今後も子どもたちのために連絡を密にしていきたいと思っております。



## ～各委員会活動報告～

### 会長支援委員会

#### PTA会長情報交換会「全体会」

「いま子どもたちのために何ができるのか」をテーマとして、PTA会長情報交換会を8月19日(日)に富山県民会館にて開催しました。

全体では富山県PTA連合会アドバイザー吉川佳子氏をお迎えして「親を学び伝える学習プログラム」を行いました。

各学校のPTA会長が集い、面識のない人とグループワークを行い、自分の思いを発言し、相手の気持ちを考えてコミュニケーションをとり、PTA会長自らが親としてのあり方、子どもとの接し方、家庭や地域での教育についてあらためて考え、学び、気づきを得ていただく機会となりました。

この研修での経験を各学校に持ち帰り、「親学び」を通して子ども、保護者の日頃の思いや悩みが共有できるきっかけになることを期待。



#### PTA会長情報交換会「分科会」



PTA会長情報交換会では、中学校2分科会、小学校4分科会の6つの分科会にわかれて情報交換会を行いました。

分科会では、それぞれPTA会長としての日頃からの思いや悩み、学校での出来事、地域との関わり方、PTA活動の内容など、お互いがPTA会長という立場での活発な意見や情報交換をするよい機会となりました。

この機会をきっかけにそれぞれの学校での活動がさらに充実したものとなり、さらに明るく元気なPTA活動となることを期待します。

### 研修交流委員会

11月17日(土)富山市のファボーレホールにて、会員・保護者対象研修会を開催致しました。市内93校の小中学校の保護者・教諭約170人が集まり同協議会顧問、藤井裕久氏を講師としてお招きし「地域の元気はPTAからPTAやってみなまいけ」と題し「学校」「家庭」「地域」での子どもたちとのかかわり方について学びました。PTA活動を通じ仲間との友情・ご縁が広がったり子どもたちと一緒にいろんな活動をしながら感動・体験を共有し合える、そうして子どもたちとふれあい自制心を育てていく事の大切さをご自身のPTA活動の経験を踏まえてお話して頂きました。最後に「ちょっと無理してPTA活動をしながら新しい自分を見つけてみる。明るく楽しいPTA活動!自らが楽しもう。」とのお言葉を頂き有意義な研修会となりました。



### 広報委員会

今回、広報委員会は10月29日から毎週月曜日にCiCにて6回の委員会を開き広報紙REN88号の発行に向けて活動を行ってきました。

今回の特集では、各家庭にて保存版として活用される様な紙面を意識して子どもの安全～心のケア篇～を取り組みました。

委員の方々が相談窓口に掲載の許可とどんな内容かを取材頂き何とか完成させる事が出来ました。色々な悩み・心配事を相談できるテレホン相談窓口を一覧にして目に付くところに掲示して頂き、子どもだけではなく大人も気軽に相談でき悩みが解消され、明るい家庭が作られ子どもにとって一番安心出来る場所になる事が子どもの安全の原点につながるでしょう。

### 総務企画委員会

今年度初めて市P連、総務企画委員長となり、不安で始まった委員会活動も早いもので9ヶ月がたちました。総務企画委員会は、委員長、副委員長、運営委員の9名で構成し、運営、活動を行っています。

活動内容は、事務局の支援(定期総会開催事務、各種資料作成、役員会などの議事録作成)です。中でも一番の難題は議事録の作成です。市P連では年間多数の役員会、懇談会、会議などが開催され会合ごとの議事録を委員の皆様が月ごとに担当をもち完成させます。お忙しい中、委員の皆様のご協力を頂きながら運営し、活動を行っています。

委員会活動を通して、皆様との交流の場をもたせて頂き支えあいながら頑張っています。

### 単位PTA担当委員会

本年度の単位PTA担当委員会では《ホームページ作成》を事業として行っています。

初めての試みでもあり、全て手探りのゼロからのスタートです。市内全小中学校93校のPTA活動をインターネット上に公開し、他校の活動の様子を気軽に知ることができ、情報を共有できるようにしたいと思っています。

また、広報担当者の負担を減らすことや、アップロードまでの手間を簡単にするやり方など、今後のインターネットを利用した利便性を、模索、追求して、最初の一步とし、今後に繋がっていけるようになればと活動しています。

# 良書をすすめる会

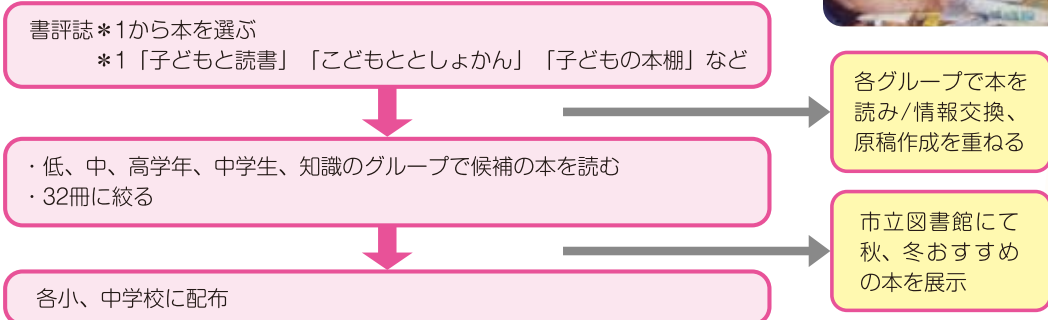
親子で親しむ読書普及活動に貢献することを目的とし、毎月定例会を開いて学習を重ねています。

年1回、リーフレット「おもしろい本みつけたよ」を編集発行、今年で16号になりました。選んだ本は、冬休みに、市立図書館で展示しています。

毎年、数多く発行される児童書の中から、親から子に手渡したい良書を選ぼうと、子どもの目線に近づいて、和気あいあいと楽しく活動しています。



## リーフレットが出来るまで



委員は、学校を通して、リーフレット配布後に募集します。子どもと本の好きな方、私たちといっしょに活動しませんか。

## 第68回東海北陸ブロックPTA研究大会富山県大会 in ANKU



平成24年10月12日(金)、13日(土)の2日間、第68回東海北陸ブロックPTA研究大会富山県大会inANKU(アंक)が富山県新川地区を中心に開かれました。

2日目の13日(土)に記念講演として、日本テレビの人気番組「行列のできる法律相談所」などでもお馴染みの菊地幸夫先生の講演がありました。

菊地先生は、お忙しいお仕事の傍ら、大学を卒業して弁護士を目指す若者に対してご講義をとられたり、地元小学生のバレーボールチームの監督もなされたりと、とてもマルチにご活躍です。



先生が監督をされているバレーボールチームは「行儀が悪い」そうです。スポーツチームとは、監督が「気をつけ! ああしろ、こうしろ!」というのが常ですが、先生のチームではこれがないのだそうです。(これを他のチームと比べて見ると行儀が悪く見えるのだと。)先生のやり方は、子どもたちとの対話から練習方法を考えるやり方。「他のチームはこんな練習をしていた」「面白そうだな、それは役に立ちそうだな、じゃやってみようか」。集団の中で、ちゃんと自分の意見が言える、また人の意見が聞ける。あまりガミガミ言い過ぎると、自分で考えようとしなくなる。学校では、よく「読み書き」を教わるが、「言う、聞く」というトレーニングが不足するのではないかとおっしゃいます。

昨今の世の中のトラブルは、多くがお互いのコミュニケーションの不足だそうです。離婚調停で相談にみえられる方は、「性格の不一致」をおっしゃられる方が多いが、これも多くはコミュニケーション不足と考えられる。「言う、聞く」ということがしっかりできることが、人間として社会生活を送るうえで、とても重要であるということでした。

◆編集後記  
今回、REN88号を発行するにあたりこの期間に市P連の活動が活発に行われました。特に新幹線軌道見学会やANKUと通年には無い行事もあり、たくさんの会員の方が参加され、掲載したい記事も多く、内容の濃い紙面となったと思います。これも、皆様のご協力の賜物と感謝しております。これからも宜しくお願致します。

- 平成24年度広報委員会  
担当副会長 熊本 伸一 (城山中)
- 委員 庄司 昌弘 (呉羽小)
- 委員 上杉 浩二 (八幡小)
- 副委員長 吉川 満博 (中央小)
- 委員 大場 晃示 (豊田小)
- 委員 堀原 祐二 (堀川小)
- 委員 勝原 幹裕 (柳町小)
- 委員 大浦 祐二 (堀川小)
- 委員 泉 希美 (針原小)
- 委員 成田 希乃 (針原小)
- 委員 福森 隆一 (奥田中)
- 委員 高木 双葉 (月岡小)
- 委員 西垣 恭子 (池多小)
- 委員 大原 栄 徹 (呉羽小)
- 委員 草島 周宏 (水橋中央小)
- 委員 林 伸之 (藤ノ木小)
- 委員 吉田 信創 (大沢野小)
- 委員 永井 勝信 (小見小)
- 委員 井口 存信 (八尾小)
- 委員 成治 朝日 (朝日小)
- 委員 孝治 朝日 (朝日小)
- 委員 中野 孝治 (音川小)
- 委員 牧野 孝治 (音川小)
- 委員 小田 大輝 (音川小)